

ザ・フェイス (1995)

FORBIDDEN BEAUTY
THE WASP WOMAN

メディア 映画

ジャンル ホラー SF

製作国 アメリカ

時間 92分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

蜂女の恐怖を描いたロジャー・コーマンの1960年作品“THE WASP WOMAN”のリメイク。スターリン化粧品の女社長ジャネットは自社製品のモデルも自らこなすワンマンだったが、寄る年波には勝てず重役連中から新しいモデルの起用を要求される。だが蜂のホルモンから若返りの新薬を研究している科学者の存在を知ったジャネットは自ら人体実験を希望。日ごとに若返るジャネット。だが薬には恐ろしい副作用があった。麻薬のように禁断症状が出ること、本能に従って男を誘っては殺してしまうこと、そして自らが巨大な蜂人間に変身してしまうこと……。

リメイクだとは言ったものの、あからさまに「ザ・フライ」の要素も入っているチャッカリさがコーマンらしいが、肝心の蜂女のエフェクトが変身ヒーロー物程度のものでシラケかねない。ジャネットに扮するJ・ルービンは最初老けメイクで徐々にメイクを落としていくという手法。彼女の頑張りは評価できるが、J・ウィノースキーのヘボ演出は致命的な打撃を作品に与えている。

【クレジット】

監督	ジム・ウィノースキー	Jim Wynorski
製作	マイク・エリオット	Mike Elliott
製作総指揮	ランス・H・ロビンス	Lance H. Robbins
共同製作	マイク・アプトン	Mike Upton
原案	キンタ・ゼルテュッシュエ	Kinta Zertuche
脚本	ダニエラ・パーセル	Daniella Purcell
	ガイ・プレヴォスト	Guy Prevost
オリジナル脚本	レオ・ゴードン	Leo Gordon
撮影	マイケル・ミッケンズ	Michael Mickens
特殊メイク	グレッグ・アロノウイツ	Greg Aronowitz
音楽	テリー・プルメリ	Terry Plumeri
出演	ジェニファー・ルービン	Jennifer Rubin
	ダグ・ワート	Doug Wert
	ダニエル・J・トラヴァンティ	Daniel J. Travanti
	マリア・フォード	Maria Ford
	メリッサ・ブラッセル	Melissa Brasselle